



①秋吉台
平成27年（2015年）に日本ジオパークに認定された美祿市の中心・東部に広がる日本最大級のカルスト台地。欧州を思わせる景観がサイクリストに人気。



②秋芳洞
秋吉台の地下100m～200mにあり、国の特別天然記念物に指定されている鍾乳洞。約1kmの観光コースには、百枚札や黄金柱などの見どころが沢山ある。



③カルストベルグ
サイクルロードレース界の有名解説者栗村修氏によって命名された秋吉台の名物坂。平均傾度10％、最大では28％にもなり、プロ選手をも苦しめる。



④秋吉台東展望台
広大なカルスト台地を違う角度で一望できるスポット。秋吉台内は車両通行不可のため、東側の県道241号から回り込んでいく必要がある。



⑤龍蔵寺
約1300年前に東大寺建設の総責任者行基上人が建立したと伝わる。国の天然記念物に指定されている樹齢約1000年、高さ50mを誇る大銀杏がそびえ立つ。



⑥一の坂川の桜並木
兩岸を桜並木が約600mに渡って続き、開花期間中は夜間ライトアップされている。初夏にはゲンジボタルの名所として知られる。



⑦龍福寺
陶晴賢の謀反により亡くなった大内氏16代義隆の菩提寺。室町時代の代表的寺院建築として国の重要文化財に指定されており、秋には美しい紅葉のトンネルが楽しめる。



⑧八坂神社
室町時代の守護大名大内氏9代弘世が京都の八坂神社を勧請したもの。室町時代の社殿が今も残っており、国の重要文化財に指定されている。



⑨旧山口藩庁門
元治元年（1864年）の毛利敬親による山口移鎮の際にこの地に藩庁が置かれ、その正門として築造されたもので、県指定の有形文化財となっている。



⑩瑠璃光寺五重塔
その美しさは日本三名塔の一つに数えられ、室町時代中期における最も秀でた建造物と評される。山口県のシンボルとして、大内文化を優雅に伝えている。※令和7年度まで改修中



⑪常栄寺雪舟庭
大内氏14代政弘が、画聖雪舟に命じて築庭したと伝わる、室町時代中期の庭園。日本庭園の代表作として、国の史跡及び名勝に指定されている。



⑫周防大橋
秋穂と阿知須を結び約1kmの橋。天に伸びる美しいデザインの橋柱が印象的で、「日本の名橋100選」の一つに選ばれている。徒歩や自転車でも渡れる。



⑬別府弁天池
周囲40m、水深4mほどの透き通ったコバルトブルーの水が美しい池。昭和60年（1985年）に環境庁の全国名水百選に指定された名水は、近くの水道で無料給水可能。



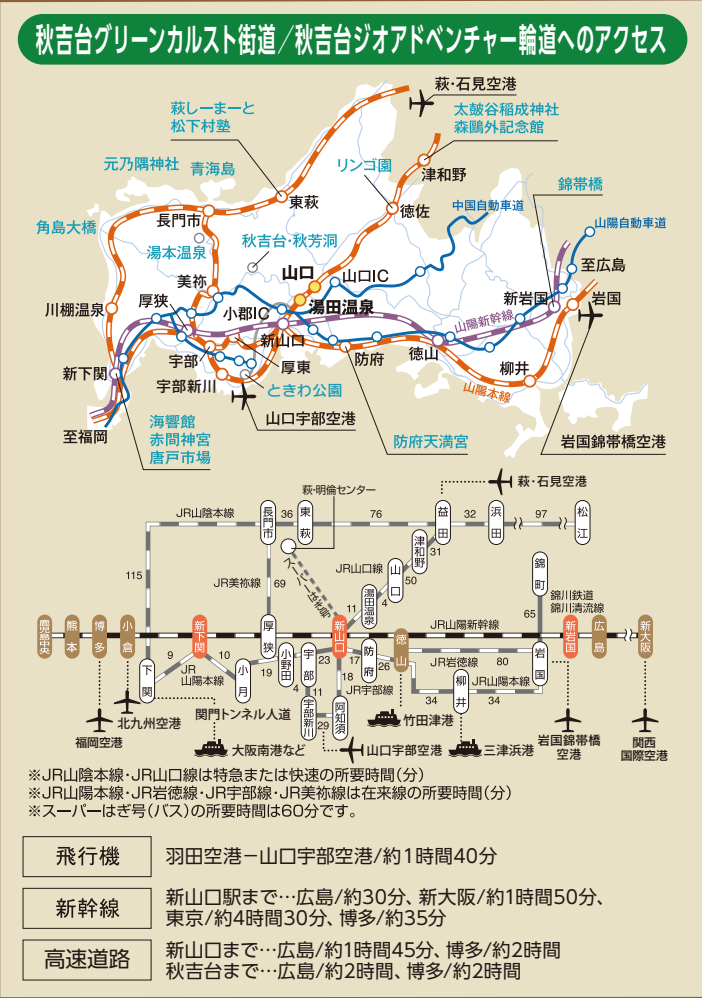
⑭金麗社
元治元年（1864年）、高杉晋作、伊藤博文、山縣有朋らが率いる騎兵隊を含む諸隊と秋政府軍が戦った大田・絵堂戦役の際、諸隊がこの場所に本陣を置いた。



⑮江原ウパーレ集落
カルスト地形で見られるドリーネという窪地が複数繋がり、巨大化したウパーレの中に発達した集落で、この江原地区は、その特徴が最もよく表れている。



⑯半田弁天池湧水
古くからの辺りの農業用水等に使用されてきた湧水。漂泊の俳人種田山頭火もこの水を飲んだ際、その美味に感嘆し、「ほんにうまい水がある。注連張ってある」と一句詠んだ。



 **やまぐち自転車旅サイクリングマップ 2024.3**

秋吉台グリーンカルスト街道
秋吉台ジオアドベンチャー輪道



<http://cycleken-yamaguchi.com>
スポーツフィールドやまぐち推進協議会

 **おすすめグルメ情報**

※各店舗の定休日等については、事前にホームページ等でご確認ください。



⑰お食事処やまむらのからあげ定食
新山口駅から秋吉台へ向かう途中にあるお食事処の名物料理。大ぶりの鶏もも肉の唐揚げが7つも乗っており、ボリューム満点。



⑱お食事処味あいの「味あい御膳」
行列のできる人気店の看板メニュー。鮮度にこだわったお刺身、サクサクの天ぷらに優しい味わいの煮物が心と体に染み渡る。



⑲あまいり Café
秋芳洞入口の店舗街にあるカフェ。葛粉を使った「溶けないアイス」や別府弁天池の湧水を使った琥珀糖「水ノ菓」が人気。



⑳台観望の夏みかんソフト
秋吉台展望台の近くにある売店の名物。濃厚な夏みかんの味と香りが病みつきになる。お店の入口に立つマネキン人形が目印。



㉑大正洞清風苑のジオソフト
サイクリストが多く訪れるお店の新名物。緑茶パウダーとチョコラスクで秋吉台の景観を再現した一品で、地元サイクリストとの共同制作により生み出された。



㉒秋芳梨
美祿市秋芳町で生産されている二十世紀梨。甘みと酸味のバランスが良く、みずみずしくシャリシャリした食感が特徴。贈答品としても重宝される名産品。



㉓美東ごぼう
秋吉台の特産品である美東ごぼうは、炭酸カルシウムを含む強い粘土質の赤土で育つため、きめ細かくやわらかで、香りが非常に良い。



㉔山口の生外郎
山口県を代表する銘菓。名古屋など県外の外郎が米粉から作られているのに対し、山口外郎はわらび粉を使っているためモチモチとした触感が特徴。



㉚カフェ・センス
オーガニックな地元の食材を使ったランチが楽しめる週末カフェ。自然の建材を活かした内装は、非常に落ち着いたオシャレな空間に仕上がっている。



㉛ばりそば
パリッとした揚げ麺に鶏ガラスープとキャベツ、椎茸、なると、ひら天などの具材がたっぷり入った山口市民のソウルフード。



㉜もみの木農家のソフトクリーム屋さん
自家製いちごのソフトクリームや無農薬の自家製野菜を使ったホットドックなど、20種類以上のメニューが食べられる。



㉝道の駅さらあじすのくりまさるソフト
くりまさるとは、その甘さが葉に勝っているとして名付けられた阿知須特産のカボチャのこと。まろやかな甘味が人気。



㉞秋芳名水特産品直売所のマスパーガー
別府弁天池のきれいな湧水で育ったニギマス、サクサクの衣で揚げた挟んだ一品。人気商品で1日に作ることができ、数も少ないため、売り切れ注意。



㉟大瀬酒造
平成22年（2010年）に半世紀ぶりに復活した話題の蔵元で、伝統を重視しながらも固定概念にとられない酒造りが注目されている。



㊱Petit lab Bakery
JRL美祿駅近くに付くレトロな外観が目印のパン屋さん。自家製酵母など素材にこだわって作った様々な種類のパンを販売している人気店。



㊲手打ちうどん よしの
遠方から直接取り寄せている材料や、化学調味料を使わずこだわりの味と出汁がウリの美味しいうどんが味わえる。

交通ルールとマナー

- 基本は車道を左側通行すること
- 歩行者に思いやりをもって走ること
- 安全のために必ずヘルメットを着用すること

乗車前に点検しよう

安全で快適に走るために、出発前には必ず確認しましょう。自信がない場合は自転車店などに相談しましょう。

車道の左側通行が原則

自転車は車道です。車道の一番左の車線を走ることが法律で定められています。「自転車及び歩行者専用」の標識がある歩道では自転車の通行が認められていますが、歩行者が最優先です。歩行者がいたら、必ず徐行して安全な間隔をあけて通過しましょう。安全に通過できないときは停止して、自転車を降りましょう。ヘルメットを脱ぎ捨ててはいけません。

交通ルールを守ろう

- 交差点では信号に従いましょう。前方の信号が赤の場合は、左折できません。右折する場合は、道路の左側を走り、まず前の通りを渡り終わってから、直角に向きを変えて、右の通りを走りましょう。
- 止まれ標識があれば、自転車も一時停止を守りましょう。
- 一列になって走りましょう。並走してはいけません。
- トンネルでは必ずライトを点灯しましょう。やむをえず暗い時間帯に走る場合も点灯を。
- 飲酒運転、二人乗り（6歳未満の幼児同乗を除く）、傘差し運転、携帯電話やスマートフォン等を使用しながらの運転、イヤホン等を使用しながらの運転は禁止です。

歩行者や生活している人に配慮して走りましょう

道路はサーキットではありません。そこには生活している人たちがいます。他人の暮らしの場を走らせてもらっているという感謝の気持ちを持ちながら、集落内を走るときは必ずスピードを控えましょう。道をあけてもらった時には「ありがとう」の声をかけるとお互いに気持ちがいいですね。

手信号の使い方 一人では走る人もグループで走る人も

指示器やブレーキランプのない自転車は、手信号でドライバーや後者の人に自分の動きを伝えます。同時に声もかけましょう。手信号を出す余裕がない場合は声だけでもかまいません。後続の人は、前の人の手信号を確認したら「はい」と声を出すようにすると、集団走行の安心が高まります。

山口県はタンデム自転車の公道走行が可能です

外国人向けサービス

 **Free Wi-Fi**
やまぐち Free Wi-Fi

 **Free Wi-Fi**
やまぐち Free Wi-Fi (Premium)

外国人旅行者が快適で利用しやすい無料公衆無線LAN環境の普及促進を図るため、山口県と民間公衆無線LANサービス提供事業者（NTT西日本山口支店）との協働により、無料公衆無線LANサービス「やまぐち Free Wi-Fi」を提供しています。



Yamaguchi Call Center
083-902-6370
skype yamaguchicall

- サービスは24時間365日対応
- サービス料無料

山口県内の情報に限ってご案内できます。
※電話もしくはスカイプの通話料/通話料はかかりません。
国際電話やローミングでのご利用は+81-83-902-6370

スポーツフィールドやまぐち推進協議会
〒753-8501 山口県山口市通町1-1 山口県観光スポーツ文化部スポーツ推進課
TEL:083-933-2435
MAIL: a11200@pref.yamaguchi.lg.jp
http://cycleken-yamaguchi.com

サイクル県やまぐち



 **体験**

※体験には、予約が必要なものの、期間・日時が限られているものがありますので、事前にホームページ等でご確認ください。



■秋吉台セグウェイツアー
広大なカルスト台地をオフロード用セグウェイで巡る。最初にインストラクターの乗り方指導を受けてから出発するので、初めて乗る人でも安心。



■秋芳洞ケイビングツアー
日本最大級のカルスト台地秋吉台の地下には、一般公開されていない洞窟が450以上あり、経験豊富なガイドの案内で探検することができます。



⑳秋吉台サファリランド
中国地方唯一のサファリランド。自家用車で園内に入ることができ、餌や餌をやることもできる。目の前で肉にぶらつくライオンやトラの迫力ある姿が楽しめる。



㉑別府弁天池の養殖マス釣り堀
別府弁天池のきれいな水で養殖されているニギマスを釣って、隣接するお食事処で調理して食べることができる。



㉒大内塗箸作り体験
おおよそ600年の歴史を持つ伝統工芸品。館内のVRを使った体験学習や、交通安全広場のパンプトラックおもむき自転車など、安全に楽しく交通安全に関する知識を身に付けることができる。



㉓山口県交通安全学習館
館内のVRを使った体験学習や、交通安全広場のパンプトラックおもむき自転車など、安全に楽しく交通安全に関する知識を身に付けることができる。



■SL「やまぐち」号
レトロ調な内装や細部にまでこだわったインテリアが、乗客をノスタルジックな旅へと誘う。黒煙を吐き出しながら走る姿は迫力満点で、多くの鉄道ファンを心を惹きつけてやまない。



㉔山口県産香辛
明治10年（1877年）創業の料亭を移築復元した観光施設で、着物に着替えての記念撮影や、人力車での市内観光など、大内文化の風情をのんびりと楽しむことができる。

 **温泉・宿泊施設**

㉕湯田温泉
約30の宿が軒を連ねる県内有数の温泉地で、多くの観光客が訪れる。無料の足湯が6箇所設置されており、夜10時まで利用できる。

㉖湯乃屋
美人の湯・美肌の湯と呼ばれる温泉が自慢の宿。温かみのある内装の広々とした客室は、落ち着いた和の雰囲気を感じられ評価が高い。

㉗福温泉
道の駅おふく内にある源泉から流しの天然温泉。屋外には無料の足湯もあり、サイクリング後に汗を流すのに便利。

㉘古民家ゲストハウスひまわり
旅好きのオーナーが自分も旅行者を応援したいとの思いからオープンした古民家ゲストハウスで、サイクリストの利用も多い。

 **道の駅**

※各店舗の定休日等については、事前にホームページ等でご確認ください。



㉙さらあじす
山口市南部の交通の拠点となっている道の駅。地元の特産品が数多く並び、特に栗に勝る甘さが名前の由来となっているカボチャくりまさるのソフトクリームが人気。



㉚おふく
美祿市街地からまっすぐ北上した場所にあり、人気観光地別府弁天池も近いのでサイクリング拠点としてうってつけ。



㉛おみとう
売店には地元の特産品である美東ごぼうが並び、レストランでは美東ごぼうを使った定食や丼もの、うどんなどの料理が食べられる。

 **イベント・大会情報**

■ツール・ド・ヤマガチ湾
山口市の中・南部の海岸沿いや田園地帯を回る人気のサイクリング大会。ロングライドイベントだが、全体的に平坦が多いため初心者でも走りやすい。開催時期:10月上旬



■みなすとろん
秋吉台の雄大な景観の中を走るサイクリング大会。コースは全体を通して平坦路が無く、カルストベルグも待ち受けている。開催時期:年に1回(9、10月)

 **サイクルステーション**

㉜新山口駅レンタカー
JR新山口駅新幹線口にあり、ロードバイク・クロスバイク・電動自転車などレンタル可能な種類も豊富。店舗前には輪行ユーザーのサイクルビームも整備されている。

㉝秋吉台観光交流センター
秋吉台バスセンター前にある観光案内所。総合案内では周辺の観光情報を丁寧に教えてくれるほか、レンタサイクルもマウンテンバイクや電動など、様々な種類が利用可能。

㉞Mine 秋吉台ジオパークセンター Karstar
Mine 秋吉台ジオパークの情報発信を行う観光案内所。店内に併設されたコーヒースタンドからは、秋吉台の大パノラマを楽しめる。

㉟大正洞清風苑
大正洞前にある土産物店。レンタサイクルや店舗裏にあるバイクパークが利用でき、休日には多くのサイクリストが集まる。